

ふれあい



*今年も盛大に!
花乃路秋祭り

*人事異動のご紹介

*ファミリー特集

・母への想い ・花乃路ご長寿

*ユニット発信! 花乃路の暮らし

*スタッフ研修報告

*デイサービスセンター 花乃路通信

*スタッフ我が家のペット

社会福祉法人 希耀會

- ◆ 特別養護老人ホーム 花乃路
- ◆ ショートステイ 花乃路
- ◆ デイサービスセンター 花乃路



花乃路の理念の下

副施設長 上野 晃嗣



平成25年8月1日付けにて、特別養護老人ホーム花乃路 副施設長に就任致しました。

私は、当施設において開設前より生活相談員として約4年間携わってまいりましたが、超高齢化が進む地域において、当法人を取り巻く環境はめまぐるしく変化していることを実感しております。こうした変革に向けた激動の時代だからこそ、大切にしなければならぬもの、それは「心の軸」であると思います。

当施設における職員の心の拠り所は「理念」です。

ご利用者様、人材育成、サービス、経営、そして地域に着目した理念の具現化が私の最大のミッションであると考えております。

ご利用される方々が、その人らしく家庭や地域の中で普通の生活を送る事、そしてご家族や地域、職員が一丸となり、花乃路により良い『魂』を育んでいけるよう努力して参りますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



花乃路のユニットケアを目指して

介護主任 丸野 千恵



7月まで紫陽花の丘でユニットリーダーとして勤務していましたが、8月より介護主任になりました。

花乃路での暮らしが限りなく在宅に近く、意思と自己決定を尊重したケアを目指してユニットケアに取り組んで行きたいと思っています。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



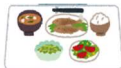
入居者様の健康を第一に

看護主任 黒木 文子



8月より看護主任として業務に携わり、空回りするばかりですが、看護スタッフや他職のスタッフの協力を得ながら日々頑張っています。

医療の専門職として、入居者様の健康を第一に考えながら日々接しています。入居者様の体調など気づきの点はまだまだで、ご家族様にもご迷惑かける事があると思いますが、一步一步前進して行きたいと思えます。今後も、ご協力お願い致します。



食物と栄養について日々、勉強！

管理栄養士 福永 佳衣



私は、6月から花乃路の管理栄養士として働いています。

日々の食事をより家庭的に入居者様の嗜好に合った食環境を作っていく事が私の仕事です。又、食物と栄養の専門職として活躍して行きたいと思っています。

私のモットーは、「夢に日付けを」です。趣味は、バイクと登山です。これからも、よろしくお願い致します。

ユニットの暮らし・・・たくさんの笑いと悲鳴?! 毎日、賑やかです!



よろしくお願いします。

百合通り 篠田 樹

9月付けで、ショートステイのユニットから異動になりました。初めは不安もありましたが、Aブロックの入居者様は、チャームングで面白い方ばかりで、毎日元気を貰っています。

この間は、食事レクリエーションで、かまぼこと竹輪作りをしました。堀江裕次郎さんは、練り物屋をしていた事もあり、「手に力が入らん」と言いながらも、笑顔で魚をさばいてくれました。それを見ている入居の方々もスタッフも笑顔になり、とれも楽しい時間となりました。言うまでもなく、皆で美味しく頂きました。

又、入居者様に楽しんで頂けるようユニットケアならではのイベントなどを計画して行きたいと思います。

笑顔を求めて

桔梗通り 佐藤万里

向日葵・桔梗ユニットでは、外出レクリエーションがなかなかできない為、ユニット内での料理レクを入所者様とスタッフと一緒に楽しく行っています。夏は、そうめん流し、秋は、餃子作り、おはぎ作りなど積極的に取り組んでいます。

9月は、おはぎ作りをし、女性の入居者様は「昔作っていたよ。」と話されながら、上手にご飯を丸め手際よく餡で包んでいました。他の入居者様も笑顔で、美味しいと食べられ、男性の入居者様は、ノンアルコールビールで乾杯し満面の笑顔でした。

これからも、日々、入居者様やスタッフの笑顔が絶えないユニットでいたいです。



心も身体も成長した僕を見て下さい！

秋桜の丘 中野 光

花乃路に就職して2年半が経ちました。入職当初は、高卒で入居者様、ご家族様、他スタッフに様々な不安や心配をかけたのでは？と思います。そんな私も皆様に支えられ、精神面、身体面（体重的な意味で・・・笑）で成長できました。

今後は私が、入居者様を始め、ご家族様、スタッフへの恩返しが出来ればと思います。需要に対する倍の供給を行い、笑顔で溢れる毎日を過ごして頂けるよう「心いつもハンサムに！」頑張りたいと思います。



「一日一笑」を心がけています！

紫陽花の丘 黒木 舞子

8月から新しくユニットリーダーに就任致しました。

花乃路がオープンしてからずっと紫陽花の丘で沢山の入居者様との出逢いがあり、皆様と笑ったり、泣いたり・・・笑ったりとあっという間の4年半を過ごす事が出来ました。前丸野リーダーから教えて頂いた事を胸に、「一日一笑」を心掛けて、元気・笑顔を絶やさず同スタッフと力を合わせて頑張ります！



楽しく過ごせるユニット

ふじ広場 原 真輔

私達ふじ広場では、入居者様一人ひとりが安全で過ごしやすい環境作りをスタッフ全員で考え取り組んでいます。ご家族様の協力を得て、春はグリーンパークのバラ園へ、夏は風物詩のそうめん流しやスイカ割をしたり、芦屋の花火大会をベランダから鑑賞したりと楽しんで頂きました。このような楽しみや喜びを有意義に過ごせる雰囲気作りを目指していきたいと思っています。



利用者様との充実した毎日

ショートステイ・やまぶき広場 川頭 真奈美

初めて花乃路に見学に来てからちょうど、一年経ちました。整った設備、綺麗な施設内、そして何よりも利用者様一人ひとりとゆっくり丁寧に接している様子に「ここで働きたい。」と強く思いました。

今は、利用者様と散歩したり一緒に洗濯物をたたみながらお喋りしたり、充実した毎日を過ごしています。今後も、利用者様に、「また来たい。」と思って頂けるように、もっとサービスを考え、工夫していきたいと思います。





Dブロック：矢島美容室



Aブロック：スタッフ父によるギター演奏



Bブロック：銭太鼓



秋祭り

10月19日、“第4回花乃路 秋祭り”開催！
 実行委員長を任され不安で一杯でしたが、他スタッフ
 に助けられながら委員で力を合わせて当日まで何とか準備を進める事ができました。今年は、例年の暑さ、
 入居者様とスタッフの体力？を考慮して、夏から秋へ変更しました。当日、入居者様、ご家族様、ボラン
 ティアの方々・・・沢山の笑顔が花乃路に溢れていました。大成功で終わって良かったです。

実行委員長 福田 有花



花乃路保育園：五平太ばやし



Eブロック：ご家族様による日本舞踊



デイサービス花乃路：合唱・器楽



Cブロック：スタッフ母&友人による踊り



浜っ子 流舞連：五平太ばやし



イベントに参加して下さったご家族様、地域の方々、
設営に協力して下さいました関係者の方々・・・多くの方に感謝です！



江川小学校：よさこい



花乃路



昭和イティガ様 セブンイレブン様
友邦様 ボランティア様
今年もご協力有難うございました！



母とコスモス

安部 大真様

コスモスが揺れる道のそばに小さな店がありました。これが、母が営む雑貨店でした。母は、コスモスが大好きで、毎年道端にコスモスをたくさん植え、白とピンクの波に包まれて秋を過ごしていました。

その母がトントン葺きの店を後にして北九州市へ来てから、4年が過ぎました。母は、田舎の店を去る時、何が何だか分からないうちに車に乗せられ、北九州市へ連れて来られたようでした。

偶然に市政だよりで特別養護老人ホーム「花乃路」の開設を知り、私はあわてて花乃路を訪ね、入所をお願いをしました。その時、花乃路はまだ建設中で、切り拓かれた荒地の端にプレハブ作りの事務所がありました。「母をお願いします。」すぐるような気持ちで所員の方にお願いしたことを覚えています。

あれから4年、母は手厚い介護を受け、本当に幸せな日々を過ごしています。初めは「もう家に帰らなくては・・・」を言い続けていた母も、そのうちに花乃路が終の棲家と考えるようになったようです。母のわがままを温かく受け入れ、介護の手を差し伸べて下さっている介護士の方のおかげで、母も安らかな日々を過ごす事ができています。花乃路に入所できた母は本当に幸せ者です。年々、認知症がひどくなってきましたが、色々な苦難を乗り越えてきた母にとって、認知症はしらぬや苦しみを忘れさせてくれる忘れ薬です。

今の母にとってコスモスの中で過ごした日々を思い出することはできないことでしょう。

楽しかった日々も忘れてしまった母を見るのは、やはり寂しい思いがしますが、介護士の方々の温かい声掛けが、その寂しさを包んで下さっています。

施設の方々に感謝の言葉を。



邦子様 95歳

心豊かに、ご長寿バンザイ！！

百歳になります！



十一月四日に百歳を迎えられる秋桜の丘・川崎タセ様。三女・川崎敬子様と一緒にお話を伺いました。

堀崎UL:「タセさん、百歳おめでとございます。百歳を迎えますが、長寿の秘訣を聞かせて下さい。」

タセ様:「今頃は、百歳は沢山おるから・・・でも、嬉しい。良く食べ、良く寝てる。」

堀崎UL:「タセさんは、若い頃、どんなお母様でしたか?」

敬子様:「ずっと働いていました。働き者でしたよ。負けず嫌いだから頑張ってきたね。」

タセ様:「働いたね〜(笑)」

敬子様:「父が亡くなってから、友達と年中旅行に行つてほとんど家にいなかったくらい。外国は中国、ヨーロッパ、国内は全国行っています。」

堀崎UL:「タセさん、一番思い出に残っている国は?」

敬子様:「万里の長城は良かった。ずっと歩いた。きつかったけど楽しかった。」

堀崎UL:「もう一度行くとしたら何処に行きたいですか?」

タセ様:「台湾に行きたい。食べ物がおいしかったよ。」

敬子様:「好き嫌いなく何でも食べるからね。」

堀崎UL:「タセさんの長寿の秘訣は、旅行で鍛えた体力、食欲ではないでしょうか?これから元気に過ごして下さいね。」

タセ様:「あしがいつ。」

介護職による喀痰吸引等 研修報告

水仙ユニットリーダー 小山 広貴

平成24年4月から「社会福祉士及び介護福祉士法」の一部改正により、介護福祉士又は一定の研修を受けた介護職員は、医療や看護との連携による安全確保が図られている事などを条件として、入居者様に対する口腔内、鼻腔内の痰の吸引及び胃瘻又は腸瘻など経管栄養の接続が出来るようになりました。これにより、看護師がいない夜間帯や緊急を要する場合に、介護職による吸引対応が可能となります。

私は、7月からの月まで定期的に「喀痰吸引等研修」に通い、講義と講習を経て、当施設で実地研修を受けています。医療行為となりますので、入居者様やご家族様に不安を抱かせることがないように、指導者研修を受けた看護主任の下、日々、勉強に励んでいます。

介護職による喀痰吸引等の医療行為は、研修を習得した介護職員しかできず、まだまだ対応できる介護職員は多くありません。今後、多くの介護職員が研修を受ける機会を得られる事が、入居者様のより安心、安全な暮らしにつながっていくと思えます。研修を受けたトップバッターとして、しっかりととした知識、技術を習得し、より一層充実したケアの提供が出来るよう今後も努めて参ります。



リスクマネジメント・基礎編 研修報告

介護職 森光 由果

高齢者施設では、身体機能等の低下により転倒や骨折のリスクが少なくありません。他に感染症、火事、家族からのクレーム等トラブルも多く、常にリスクが存在しています。現状の中で最大のリスクは、利用者様やそのご家族様、延いては地域の信頼を失ってしまう事です。少しでもリスクを減らし質の高いサービスを提供する為、リスクマネジメントは必要となってきます。

リスクマネジメントとは、自立した尊厳のある生活を送る事を目的とし、リスク（危機・危険）を最小化し、そうならない為の取り組みが重要となります。「利用者様またはそのご家族様に被害を与えない」「自分の組織を守る」事を目的としています。リスクマネジメントを進める為には、

- ・ リスクマネジメント委員会の設置と、ヒヤリハット、事故報告様式の簡略化。
 - ・ 各報告書の集計、分析、結果を出し分析、結果の周知徹底の取組みを行い、スタッフ間の連携、ご家族様とのコミュニケーションを図る。
 - ・ 危険を予知、予測する能力を高め、感受性を鋭くする為の訓練をする。
- などの取り組みが重要です。

今後、リスクマネジメント委員やスタッフ同士で連携し、事故を最小化できるように努めて行きたいと思えます。



感染症予防の季節です！

感染症予防対策委員

看護師 谷口 麻衣子

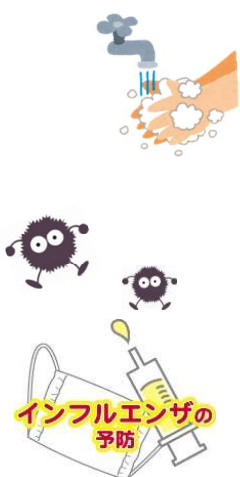
施設で気を付けなければいけない感染症として「インフルエンザ・ノロウイルス・O157・疥癬・白癬」などがあげられます。

感染症の予防をするには、手洗いが一番効果的である為、一人ひとりの入居者様の排泄介助や処置を行った後には、必ず手洗いを心がけましょう。感染対策は、「施設内に持ち込まない。持ち出さない。スタッフの手を介して環境に広げない。又、入居者様に保菌させない。」事です。

又、これから寒くなりインフルエンザなどが流行する季節となります。抵抗力が弱い高齢者にとって感染すると、肺炎など重篤な症状に陥る恐れもあります。

スタッフの手洗い・消毒・咳エチケット（マスク着用）徹底による感染症予防はもちろんの事ですが、ご面会の皆様も、手洗い、消毒などのご協力をお願い致します。

みんなで、感染予防を心がけ入居者様の健康を守りましょう。



デイサービス花乃路 通信

皆さんこんにちは。デイサービスセンタースタッフの中川です！！

今回2回目になります。その名も・・・デイサービス花乃路 通信です。

デイサービスも早いもので開所して10か月が経過しようとしています。

おかげさまで、ご利用者様も多くなり、毎日楽しい時間を過ごさせて頂いています。

個人的には書類関係の仕事の量も多くなり、残業とパソコンの毎日です。ですが、ご利用者様が「頑張って」と声を掛けてくださるので、より良いデイサービスになれるように、スタッフ一同頑張っています。

ご利用者様には、いつも「はよ結婚しなさい」と言われます。(笑)

「私は今、仕事の為に結婚はしないんです」と言うと「相手がいなくてでしょ」と言われる始末・・・。「私が若かったらね」と言ってくださる方もいて、ご利用者様の温かさとお優しいさに毎日包まれています。70歳代～90歳代の女性には、意外と人気があるんですが・・・。私の事ばかりで、デイサービスの貴重な記事が少なくなりますのでこの辺で終了して、デイサービスの思い出を紹介したいと思います。



そうめん流しをしました。
おいしかったですよ！



ちらし寿司や餃子パーティもしました。
ご利用者様がすべて調理しました。
とても美味～でした。



ご利用者様へ
皆さん、これからも元気に
楽しい時間を過ごしていき
ましょう。
デイサービススタッフ一同





お天気にも恵まれ、一人ひとり
記念写真を撮りました。
皆さんとスタッフの健康を祈願し
てきました。



宗像市 鎮国寺にて



高塔山あじさい見学にて

紫陽花が満開で皆さん
大喜びでした。
また来年も行きましょう
ね！



水巻グランモールへ買い物

お菓子やお土産をたくさん
買いました。食べすぎには
注意してくださいネ。(笑)



デイ専用の
車が来ました！



秋の行楽シーズン！
沢山、ドライブに行きましょう！



いかがだったでしょうか。
今年の夏は猛暑日が続き、なかなか外出できませんでしたが、デイサービスでは毎月、外出や外食・ショッピングにドライブ等盛りだくさんの内容で皆さまに、楽しい時間・思い出を作って頂けるような取り組みを実施させていただいています。
デイサービスセンター花乃路は、1日の定員数が10名ということもあり、よりご利用者様のご要望・ご希望に沿ったサービスを提供させて頂いています。
今後も“デイサービスセンター花乃路”をよろしく願います。
最後になりましたが、これから過ごしやすい環境から寒さの厳しい環境になっていきます。くれぐれも、お身体に気をつけてください。また、特養花乃路にもチョコチョコ遊びに行かせて頂きますので、元気な笑顔でお会いしましょう。

生活相談員 中川 結太



堀崎コネ



小山ルル



山本こはな & あずき



樋口なな & ポビー



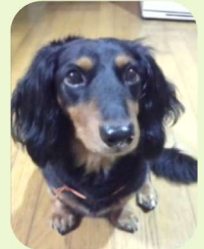
橋本チョコ&ココア



山本ピーちゃん



中西 うー & ^{メイ}命 & ボス



古川アクア



スタッフペット大集合!



くまモンよ!

野ロテン



シンバ

エース

谷ロバニラ



東山ラテ



伊藤ゆず & りく



小出ラヴィ



寺地ミルク




長谷部ケン



吉里シフォン・タルト・ショコラ・クーベル

* 編集後記 *

今年は、「秋祭り」を開催しました。楽しんで頂けたでしょうか? 11月には花乃路初、百歳を迎える入居者様を筆頭に、90歳代の入居者様方も沢山いらっしゃいます。花乃路で暮らす方々が、いつまでも幸せでありますように。それがスタッフ皆の願いです。

広報委員： 黒木文 後藤か 井/蔵 中川 吉里 

花乃路に、ロケ隊がやってきたあ〜!

北九州市人権啓発映画「秋桜の咲く日」のロケ地になり、10月秋晴れの日、花乃路で撮影が行われました。



社会福祉法人 希耀會 特別養護老人ホーム **花乃路**
ショートステイ **花乃路**

〒808-0134 北九州市若松区大字乙丸 1651-12

TEL : 093-742-1188 / FAX : 093-742-1177

デイサービスセンター **花乃路**

TEL : 093-742-6600 / FAX : 093-742-6611